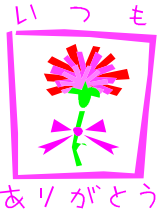


被災地と、みんなを結ぶ

つながろう！絆・連合



特集号

発行：連合（総合組織局・連帯活動局）

電話 03-5295-0513 FAX 03-5295-0547 rentai@sv.rengo-net.or.jp日本労働組合総連合会（連合） <http://www.jtuc-rengo.or.jp/>

～震災から2年目を迎えるにあたって～

まもなく未曾有の被害をもたらした3.11東日本大震災の発生から丸2年を迎えようとしています。本紙では、南雲事務局長から、被災地をはじめ全国の仲間の皆さんへ、“明日”への思いを込めたメッセージを送らせて頂きます。

東日本大震災で犠牲になられた多くの方々に対して、あらためて心から哀悼の意を表します。そして、大切な家族や仲間や穏やかな日常、住まいや故郷を失った方々が、その悲しみ、喪失感の中にあつて懸命に努力をされていることに対して、激励の気持ちを込めつつ、心からの敬意を表させて頂きたいと思ひます。

また、この2年間、日本中全ての地域の方々が、被災地に思いを馳せ、その復興・再生に向け様々な支援の輪を拡げ、被災地を勇気づけてこられました。震災によって再認識された「絆」の尊さをあらためて実感しています。

しかし、住む家をなくされて未だに仮設住宅に暮らす方々、ふるさとに帰れず避難生活を送る方々、遊び場を失った子どもたち、安定的な仕事に就けない方々、心の苦しみからどうしても抜け出せない方々など、まだまだ苦難は続いています。

一日も早い被災地の復興、および被災された方々の生活再建に全力を注ぎ、様々な課題にスピードをあげて対処するよう、私たち連合は、これからも政府や関係先に要請活動をはじめとする働きかけを行っていきます。

また、半年間に及んだ連合救援ボランティアを契機に、構成組織や地方連合会も含め、工夫を凝らした独自の取り組みの輪が広がっており、この輪をこれからも広げていきます。さらに、あらゆる機会を通じて被災地の復興・再生を訴えるなど、「震災を風化させない」との思いを職場や地域で発信していきます。

来たる3月11日には、連合に集う全ての仲間が、それぞれの場所、それぞれの時間、それぞれの立場で、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りすると共に、この大震災を忘れることなく、一人ひとりの力は小さくても、復興に向けて、それぞれの立場で出来ることを精一杯やりとげること誓い合いたいと思ひます。

“明日”に希望をつなぐべく“連合の絆”をかため、共に前に進みましょう！

日本労働組合総連合会
事務局長 南雲 弘行

“東日本大震災復興支援フェスティバル”開催 ～私たち東北6県、負けないぞっ!～



3月6日、東北地方の復興・再生を応援したいとの思いを込め、昨年同様、東京・新橋のSL広場にて、「東日本大震災の復興支援フェスティバル」を開催し、東北6県の地方連合会および関係団体が出店しました。

各ブースでは、物産品の販売を行うとともに、ご当地キャラクター(着ぐるみ)によるPR活動を実施しました。

新橋SL広場は、東京の“働く人の聖地”の一つであり、開店前から多くの人が集まり、“早く開けて!”と

の熱烈な声に応じて開店時間を早め、美味しい海産物やお米、果物、缶詰などご当地自慢の品々がほぼ完売となり、昨年に引き続き大盛況なイベントとなりました。



東北の皆さんの笑顔に
勇気づけられる!



“風評被害なんか吹き飛ばそう!”運営する東北の方々も、会場に集まった人たちも“思いを一つ”にしたフェスティバルでした。

東北6県を
応援して下さい!



以上

本ニュースは、全国の皆さんの声をベースに発行していきます。「こんな取り組みしているよ」「今、現地はこうなっている」などの声や写真をぜひお寄せください。お待ちしております!

連合連帯活動局・西野 TEL03-5295-0513 FAX03-5295-0547 rentai@sv.rengo-net.or.jp